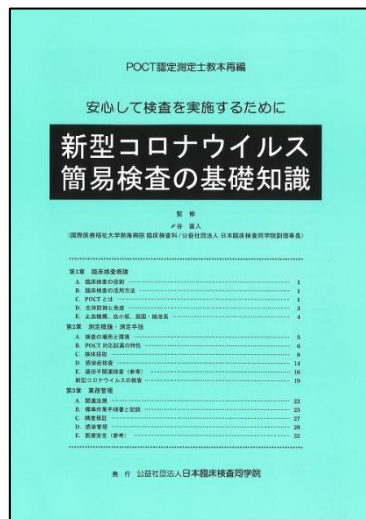


POCT測定認定士教本再編

新型コロナウイルス簡易検査の基礎知識



監修：谷直人

(国際医療福祉大学熱海病院／日本臨床検査同学院 副理事長)

2021年12月、A4判、本文32頁、価格¥1,760(税込)

発行・販売 公益社団法人 日本臨床検査同学院

- ・ COVID-19の抗原検査簡易キットを安心して実施するために既刊の【POCT測定認定士教本】より再編
- ・ POCTの基礎知識から検体の採取方法、関連法規、感染管理

現在、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の診断ならびに治療方針のために、検査が行える体制が整備されている。COVID-19診断に関連する検査として、核酸検査（PCR法、LAMP法等）、抗原検査、抗体検査がある。抗原検査には、簡易キットによる定性検査と、化学発光酵素免疫測定法による定量検査があり、前者はPOCTである。

本書は抗原検査の簡易キットで測定するに際し、安全で信頼あるPOCT測定を実施できるよう、検査の基礎的知識及び検査方法についてまとめた。COVID-19診断に抗原検査の簡易キットを使用する際に活用していただきたい。

POCT測定認定士制度会議 主任試験実行委員 谷直人 [巻頭言から抜粋]

【内容】

第1章 臨床検査概論

- A. 臨床検査の役割
- B. 臨床検査の活用方法
- C. POCTとは
- D. 生体防御と免疫
- E. 止血機構、血小板、凝固・線溶系

第2章 測定概論・測定手技

- A. 検査の場所と環境
- B. POCT対応試薬の特性
- C. 検体採取

- D. 感染症検査
- E. 遺伝子関連検査（参考）
新型コロナウイルスの検査

第3章 業務管理

- A. 関連法規
- B. 標準作業手順書と記録
- C. 精度保証
- D. 感染管理
- E. 医療安全（参考）

【購入申込】

書店での取扱いはありませんので、ホームページから直接お申込みください。

公益社団法人 日本臨床検査同学院 <https://clmj.jp/>